

新製品のコア・アイデアをゼロから考案する手順

出典:TRIZ(トウリーズ)「理想解」

シート作成:宮城TRIZ研究会

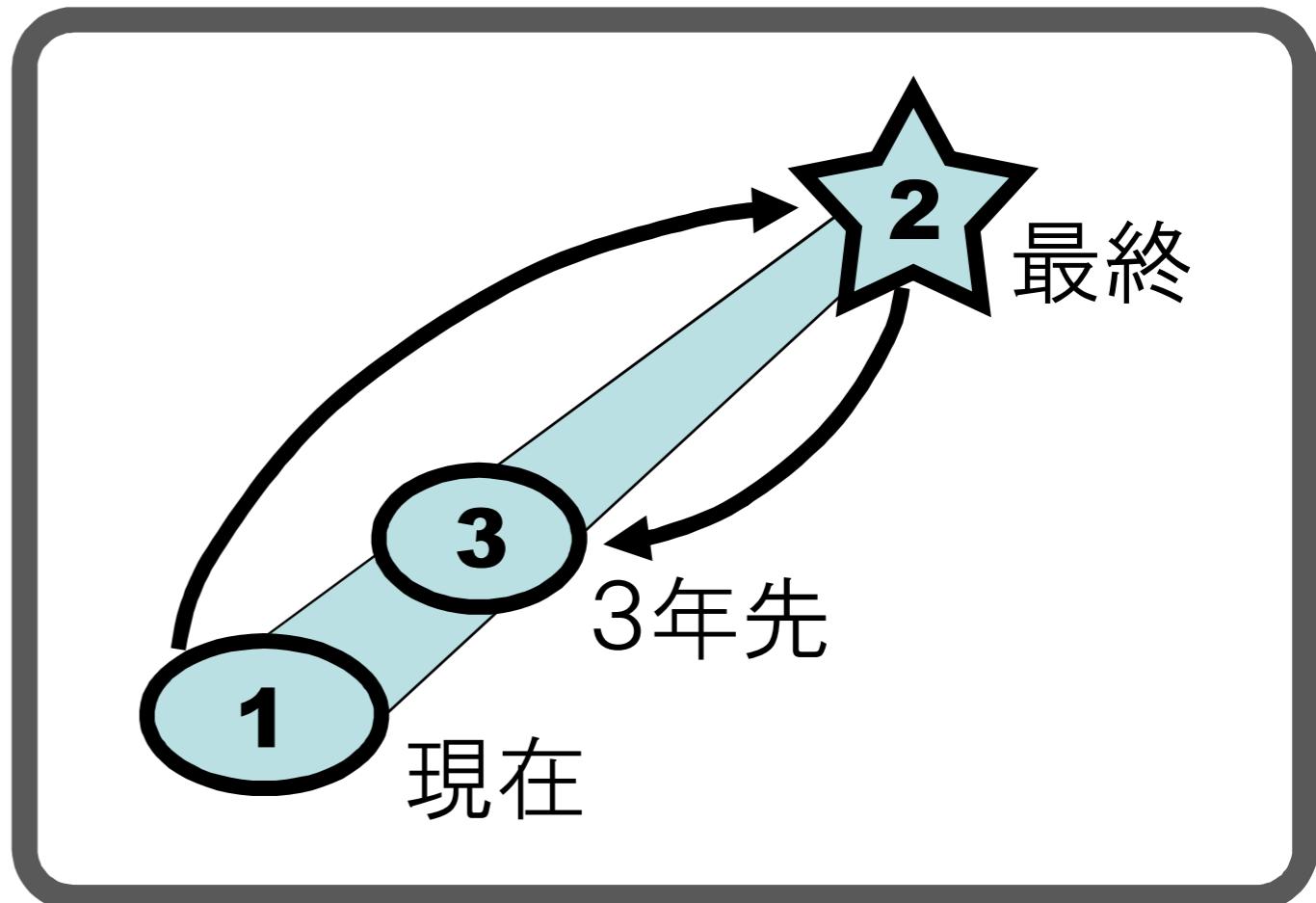
新製品の考案例:傘の新製品 <http://www.itmedia.co.jp/bizid/articles/0807/07/news067.html>

【本手法のポイント】

製品の「理想性」は
次の式で表現できる
 $理想性 = 効能 / (コスト + 害)$

製品は
「**理想性が増大するように**」
進化する

このガイドラインを使って新製品の発想を行う



【発想のステップ】

1 現在の製品

製品名称	効能
概要	

2 最終的な理想解

効能	効能 _{final}
コスト・害	コスト・害 _{final}

3 3年でなんとか実現できる姿

効能 _{3 years after}	新製品のコア・アイデア
コスト・害 _{3 years after}	新製品を一言で表現するネーミング

発案のコツ

- ・3年先の効能、コスト・害の予想は厳密でなくてよい
- ・新製品のアイデアはすべてを満たさなくても良い
- ・複数のアイデアを生成した方が良い